

株式会社 大阪工作所



代表取締役

高田 克己

大阪府
東大阪市中野224-14

1939年(昭和14年)設立
TEL 072-962-1515

<http://www.osaka-kousaku.co.jp>

産業機械・産業機器を
開発し、多数の専用工
作機械を製作

ミクロン単位での高精度の加工技術を強みに、多軸スピンドルユニットや治具アセンブリで信頼獲得。ボールアイスカッター及び自動除塵包装機は国内シェア100%。

航空機部品加工など高精度加工のエキスパート

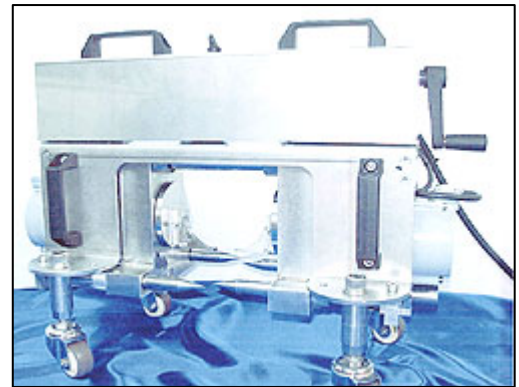
同社は高精度の加工技術に強みを持ち、精密部品加工、スピンドルユニット・治具等のアセンブリや産業機械・産業機器の開発、専用工作機械の製作をおこなっている。その高精度加工技術は携帯電話やパソコン等のIT関連製造装置主要部品、旅客機やH2ロケット、ヘリコプター等の航空機部品加工にもいかされ、産業集積地ならではの協力企業との連携によって専用工作機械の製作実績は、これまでに2000台を超えている。

ユニークな独自開発製品も高評価

同社が開発した独自性を有する機械としては、板氷から1時間に3万個の球形氷が作れるという「ボールアイスカッター」がある。大手コンビニエンスストアにおいて販売されている球形氷は全てこの機械で製造している。また、「自動除塵包装機」は、成形された食品用トレー等の容器・蓋をエアブローで除塵（毛髪・粉等の異物を除去）し、同一機内で袋詰め作業ができる小型のもので、顧客の作業簡略化・効率化に役立っている。

社員のレベルアップで積極的な開発を推進

幅広い分野で活躍する同社であるが、従業員同士のノウハウの伝授や社外研修に力を入れるなど、更なるレベルアップにも余念なく取り組んでいる。お客様に満足していただくためにモノづくりのスペシャリストであり続けるため、独自の開発を積極的に推進している。



＜ボールアイスカッター＞



＜自動除塵包装機＞